

記入例

[正]

宅地造成に関する工事の許可申請書

宅地造成等規制法第8条第1項本文の規定による許可を申請します。		※手数料欄		
令和 年 月 日 北九州市長 様		公的証明(住民票、謄本、印鑑証明等)の記載のとおり記入		
申請者 氏名				
1	造成主住所氏名	北九州市小倉北区内1番1号 北九 太郎		
2	設計者住所氏名	北九州市小倉北区△△1番1号 △△設計株式会社 小倉 花子		
3	工事施行者住所氏名	北九州市小倉北区××1番1号 有限会社××建設 代表取締役 八幡 一郎		
4	宅地の所在及び地番	北九州市若松区○○町100番1、100番2		
5	宅地の面積	300.00(☆少数第2位まで) 平方メートル		
6 工 事 の 概 要	イ 切土又は盛土をする土地の面積	60.1(☆少数第1位まで) 平方メートル		
	ロ 切土又は盛土の土量	切土	30 立方メートル	
		盛土	40 立方メートル	
	ハ 擁壁	擁壁の構造毎に記入	番号	構造
		ニ 排水施設	番号	種類
			延長	内法寸法
	延長		延長	
	ホ 崖面の保護の方法	例) 上段の擁壁に配慮した掘削(☆現場状況により必要があれば記入)		
	ヘ 工事中の危害防止のための措置	例) 工事範囲の防護柵(☆現場状況により必要があれば記入)		
	ト その他の措置	例) 隣地住民へ工事内容の説明(☆現場状況により必要があれば記入)		
チ 工事着手予定年月日	例) 許可後○日以内 令和 年 月 日			
リ 工事完了予定年月日	例) 着工後△日以内 令和 年 月 日			
ヌ 工程の概要	例) ○○仮設工実施後、△△擁壁、××擁壁の順に施工を行う(☆現場状況により必要があれば記入)			
7	その他必要な事項	風致地区内において許可を受ける(☆現場状況により必要があれば記入)		
※	受付欄	※	決裁欄	
※	年 月 日	※	許可に当たって付した条件	
※	第 号	※	許可番号欄	
※	係員印	※	年 月 日	
			第 号	
			係員印	

※印のある欄は記入しないでください。